

やってみよう!!
ワークシート



新聞には毎日、たくさんの記事や写真、広告がのっています。世界的な大ニュースから身近な地域の話までさまざまです。神戸新聞社は、その中から知ってもらいたいことや深く考えてほしい記事を取り上げ、ワークシートを作って自宅学習などに活用してもらっています。今回は、牧場でヒツジの毛刈りが始まったというお話です。

ヒツジすっきり「衣替え」



長く伸びたヒツジの毛がバリカンで刈られた＝六甲山牧場

六甲山牧場で毛刈りショー

神戸市灘区の六甲山牧場で、飼育されているヒツジの毛刈りが始まった。家族連れらが見守る中、初日の9日は約50頭が「衣替え」を終えた。

同牧場によると、家畜用のヒツジは品種改良で毛が生え替わらなくなっているため、伸びると絡まって不衛生になる上、体温もうまく調節できなくなる。1頭当たり2～4キの原毛が取れ、羊毛商品などに利用されるという。

市民ら向けの毛刈りショーでは、飼育員が肌に沿ってバリカンを走らせた。ヒツジは最初、驚いたように脚をばたつかせたが、徐々にまどろんでいるような表情に。分厚い毛の塊が地面に落ちると、「すごい」と歓声が上がった。小学1年富永聡一郎君(6)＝高砂市＝は「きれいになっていって気持ち良かった」と満足そうだった。

（竜門和諒）

4月14日の朝刊にのった記事

①ヒツジの毛刈りショーが行われたのはどこですか

②なぜ毛刈りが必要なのですか（複数の理由）

③毛刈りで1頭当たりどのくらいの原毛が取れますか

④刈られた毛はどうなりますか

⑤毛刈りは「衣替え」と呼ばれます。本来の「衣替え」にはどんな意味がありますか？調べてみましょう

答えは5月1日の「週刊まなびー」にのるよ。



もっとワークシートをやってみたいと思った人は、電子版「神戸新聞NEXT」の「神戸新聞NIE」コーナーでワークシートを検索してみてください。たくさんあるので興味のある新聞記事を選んでね。今回のワークシートの答えは、メール（kobe-nie@kobe-np.co.jp）か、はがき（〒650-8571 神戸新聞社「週刊まなびー」ワークシート係）で、名前と学年、または年齢を添えて4月30日必着で送ってね。正解者の中から、抽選で毎月10人に神戸新聞の記念品をプレゼントします。

17日
週刊まなびー

ワークシートの
解答例

- ①ヨットによる単独無寄港の太平洋横断
- ②米西部サンフランシスコから西宮市に向けて約2カ月半の航海
- ③世界最高齢での達成記録になる
- ④世界初のヨットによる単独無寄港の太平洋横断▽単独無寄港での世界一周▽足こぎボートによるハワイー沖縄間航海ーなど
- ⑤自由記述（例＝挑戦を続けることの大切さを世界中の人々に伝えたい▽60年前と逆ルートをたどることで、若い時の冒険を完結させる▽年齢との闘い▽自分の限界に挑戦）